

第5回ワークショップ検討結果と全5回の概要をお知らせします。

1. 第5回ワークショップ（1月29日開催）の検討結果

■ワーク1 | コンセプトタイトルを決定しよう！

これまでに抽出した5つのキーとなる整備コンセプトを踏まえ、コンセプトタイトルを決めました。

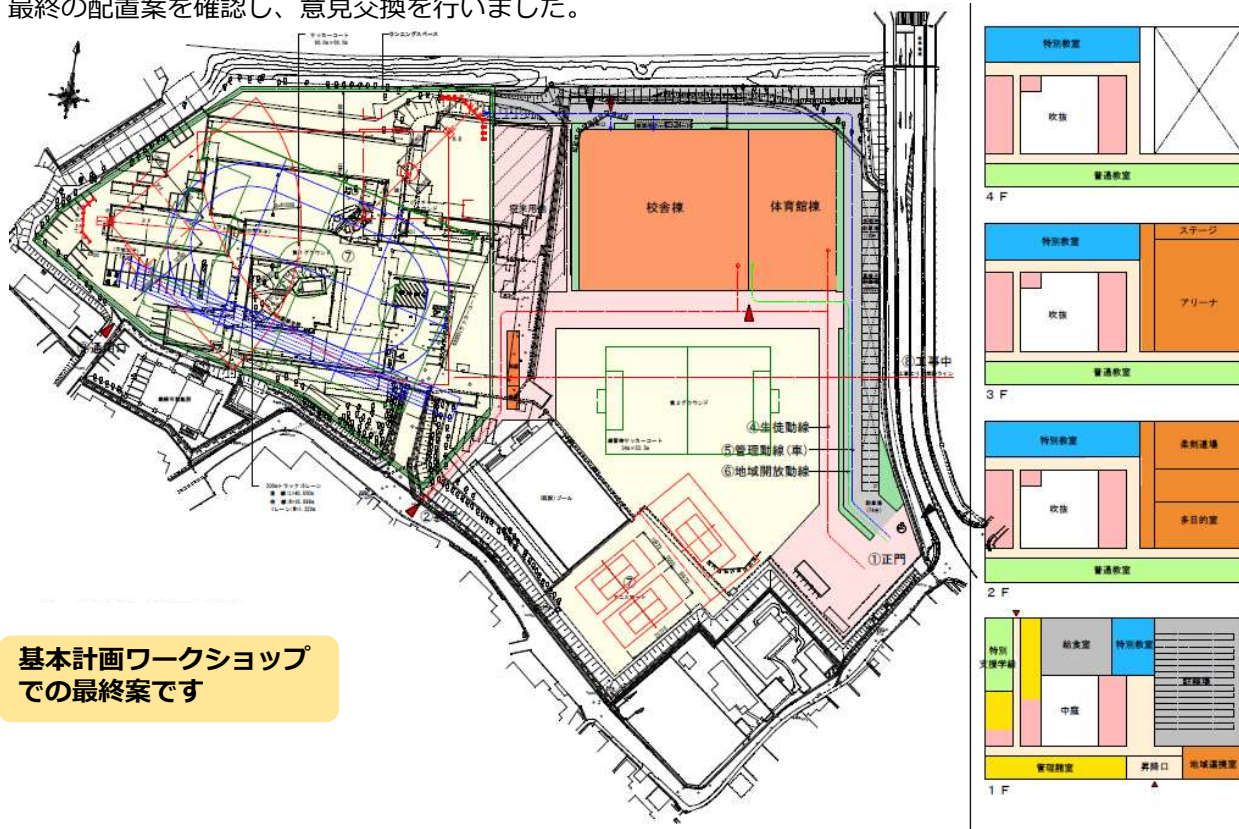
整備コンセプト
① 安全・安心・バリアフリー
② 歴史・教育・交流・交通・災害時の拠点
③ 豊かな自然・赤間宿になじむシンプルな校舎
④ 生徒・先生が、のびのび過ごせる
⑤ 地域とのつながり

◆コンセプトタイトル◆

「歴史」「文化」「人」がつながる
城山中学校

■ワーク2 | 配置案に加えたい意見や感想を出し合おう

最終の配置案を確認し、意見交換を行いました。



第5回ワークショップでの主な意見

1. 中庭の活用を検討
2. 駐輪場は校門のすぐそばがよい
3. 地域開放に有効な出入り口の検討
4. 避難時に使いやすい工夫、アリーナへの周回スロープ
5. 卓球場の検討
6. 特徴のあるデザイン、維持管理のしやすさ
7. 体育館などの屋上の活用
8. 通学路の検討
9. 将来用地を当面グラウンドとして一体的に活用⇔屋根をつけ雨天時に活用 ほか

▶▶▶ **引き続き検討**

ほか

参加者の皆さまのご協力により、全5回のワークショップを通じて多くのご意見をいただくことができました。より良い城山中学校改築に向けて、皆さまの想いを形にしていくため、いただいたご意見は今後の設計業務等で引き続き検討を進めてまいります。

2. ワーク1“整備コンセプト・方針を考えよう”の概要

整備コンセプトを考えるにあたり、「城山中校区はどんなところ?」「今の学校はどんなところ?」「こんな城山中学校・校区になるといいな!」という3つのテーマで意見を出し合いました。

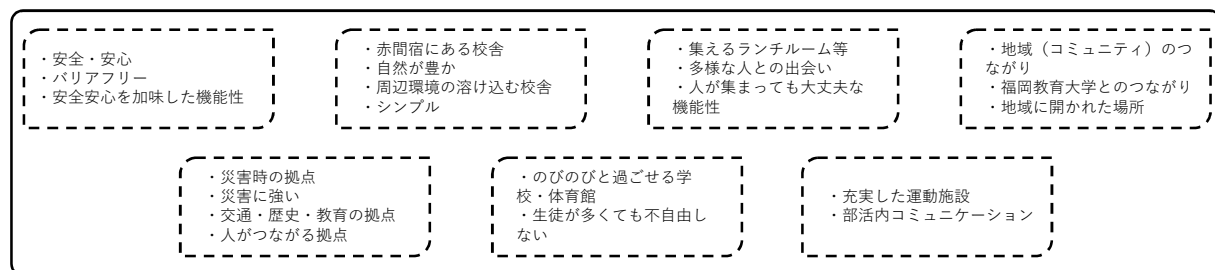
校区の良いところ、気になるところ	学校の良いところ、気になるところ
・人のつながりを大切にする地域 ・地域活動が盛ん ・大学もあり教育環境がよい ・自然が豊か ・地域の祭りや伝統行事、古い街並み ・治安がよい ・災害になりやすい ・中学校周辺道路が狭い ・……	・部活動が盛ん ・生徒の挨拶や笑顔が良い ・歴史、伝統がある ・校舎が満杯、部屋がない、迷路 ・体育館が狭い、ステージがない ・バリアフリーでない ・JRが近く、音が気になる ・校門が分かりにくい ・……

だからこそ、こうなるといいな! (★は中学生の意見です)

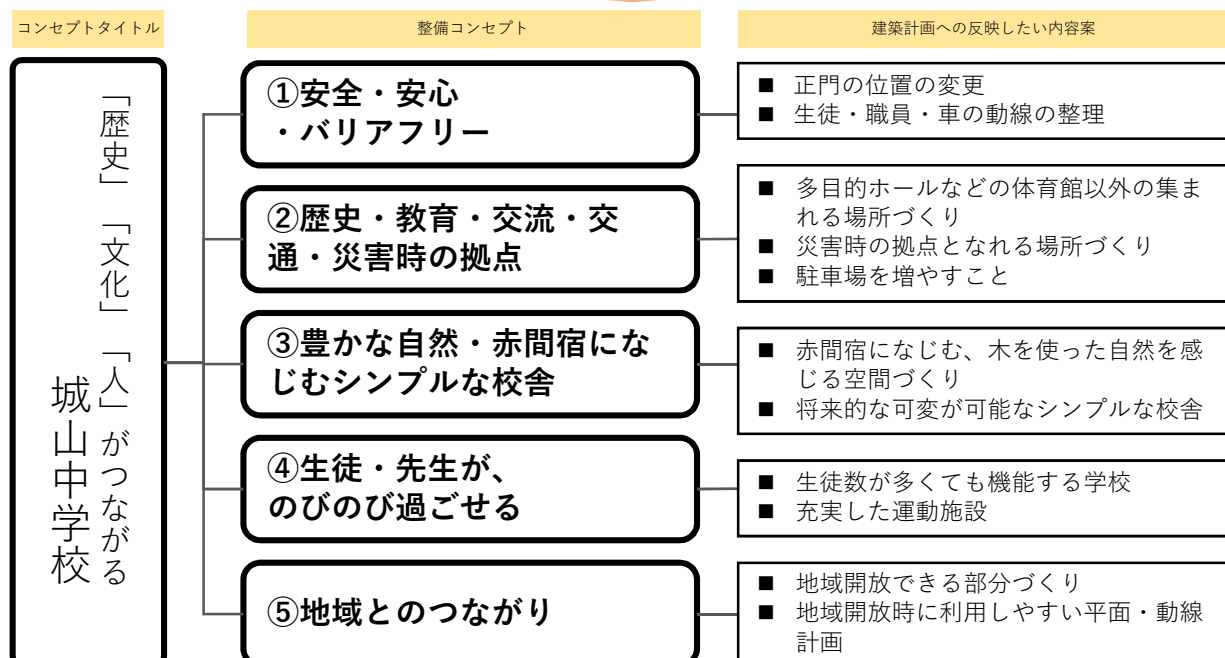
学習・教育環境	セキュリティ・安全・防災	体育館・グラウンド・プール
・教室を広く、棚を多く ・可変性のある教室 ・木のぬくもり ・トイレ、水回りの充実 ★特別支援学級と普通教室は近くに ★廊下を広く ★雨に濡れない渡り廊下 ★すきま風が入らない窓 ・……	・通学路の安全確保 ・避難所としての設備（自家発電、空調、耐震・免震） ・バリアフリー、エレベーター ・防犯カメラ ★防災備蓄品を置くスペース ★校門の位置を変更 ★歩道を整備 ・……	・水はけがよく広いグラウンド ・プールは必要、不要（外部で良い） ・各部活の設備を充実 ★体育館にステージ（椅子等の保管も） ★体育館と武道場を2階建て ★外のトイレ充実 ・……
景観・街並み・周辺環境など	地域開放・新たなスペース	図書館
・緑豊かで周囲に溶け込む外観 ・赤間宿や城山にあう色やイメージ ・敷地まわりの道路の拡幅 ・出入りがしやすい配置 ・……	・多目的ホール ・福祉大などとの連携の場 ★他学年と交流スペース ★小ホール、段差を活かした椅子 ・……	・生徒以外の利用も想定 ・電子図書の整備 ・PCの整備 ・広く、快適な空間 ・……

意見を整理し、整備コンセプトや方針に取り入れたいキーワードを選びました。多くの人が選んだキーワードからコンセプトを抽出し、建築計画へのつながりを共有しました。

整備コンセプトや方針に取り入れたいキーワードの抽出



整備コンセプトの抽出



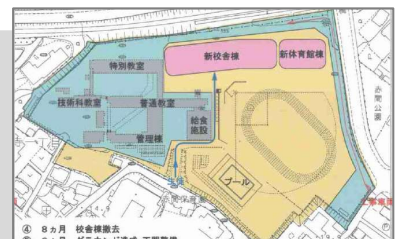
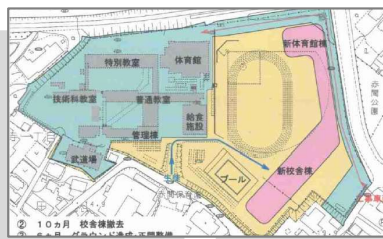
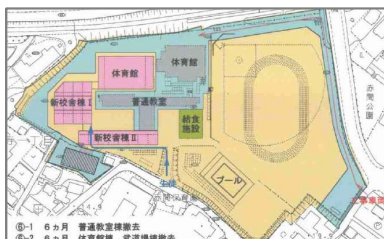
3. ワーク2“配置・平面ブロックプランづくり”の概要

第1回ワークショップでは、グループごとに自由な発想で新しい城山中学校のレイアウト案を考えました。



第2回ワークショップでは、各グループの理想のレイアウトを分類し、工事工程を含めて配置プランを示しました。

良いところ、気になるところ、大切にしたいことを話し合おう



話し合いと個人投票を通じて「短い工期計画が望ましい」「工事中の学習環境を大切にしたい」という意見が多く寄せられました。

「短い工期が望ましい」「工事中の学習環境を大切にしたい」

第3回ワークショップでは、これまでの意見を踏まえ、市の検討方針を説明しました。そして、工事期間が短く、工事中の教室学習環境への影響が少ないよう、現在のグラウンド側を中心に建物を建て始める場合の配置案をグループごとに検討しました。

◆市の検討方針◆

1. 校舎配置は、現在のグラウンド側で検討をすすめます。
2. グラウンド使用への影響を、最小限とするよう対策を講じます。
3. 現プールを残した整備計画とします。

現在のグラウンド側で配置案を考えよう

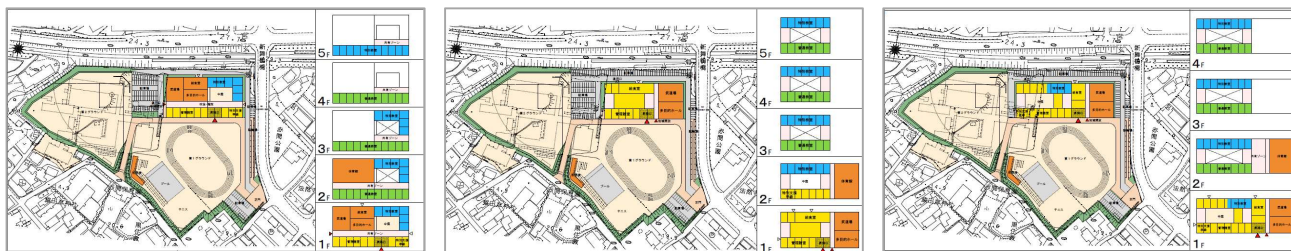


各グループ配置案のポイント

1. 校舎・体育館の重層化
2. 電車音への配慮（北側に緩衝帯、西向き校舎等）
3. 正門位置の変更(大通りへの安全な出入りを検討)
4. 明るい校舎(南向き)
5. 管理しやすい(正門とグラウンドが見える職員室)

第4回ワークショップでは、階数・体育館位置・校舎配置レイアウトが違う3つの配置プランを示しました。第5回では、第4回の意見と城山中学校の先生方との先進地視察内容や意見交換の内容を基に、最終の配置プランを示し、意見交換を行いました。

配置案に意見を出し合おう



配置案への主な意見

1. 体育館は地域開放時に使いやすい東側が良い
2. 校舎棟は4階建て、もしくは普通教室は4階までが良い
3. 体育祭が行えるグラウンドの広さが必要
4. 駐車台数を増やしてほしい
5. 工期が長くなること、体育館への仮設渡り廊下を避けたい

先生との視察や意見交換

最終配置案へ反映

4階建てで
工事期間が短い配置案

4. のべ135人の皆さまに参加していただきました

ワークショップは城山中学校改築基本計画を市民との協働により策定するため、市民代表の皆さまに新しい学校づくりに関する「意見」や「想い」自由に話し合ってください、意見を聴くことを目的として開催しました。

ワークショップには学校やPTA、地域から参加者を選出してください、のべ135人に参加していただきました。参加いただいた皆さん、誠にありがとうございました。

ワークショップの参加者

- ・城山中学校代表 4人
- ・吉武、赤間、赤間西小学校代表 各1人
- ・小、中学校の保護者代表 各3人
- ・吉武、赤間、赤間西地域から選出された代表 各3人
- ・城山中学校生徒代表 8人（第2回に参加）



5. 基本計画説明会のお知らせ

ワークショップでいただいた意見と、並行して行った城山中学校教職員との視察・意見交換や関係団体へのヒアリング内容をもとに、現在、城山中学校改築基本計画を策定しています。

計画がまとまりましたら、次回の改築日よりお知らせするとともに、説明会を以下のとおり開催いたします。

日 時：3月29日（日）16時00分から

場 所：赤間地区コミュニティ・センター 多目的ホール

※新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がりや重症度を見ながら、基本計画説明会の開催日程を変更する場合があります。

※開催日程の変更の有無は、今後、宗像市ホームページでお知らせしますので、出席に際しては、予めご確認くださいようお願いいたします。

《お問い合わせ先》

宗像市教育委員会学校整備プロジェクト室

Tel：36-9610 Fax：37-1525

Mail：gakkoseibi@city.munakata.fukuoka.jp